

お知らせ



新たな取り組みをスタート！

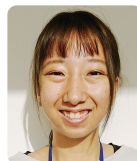
8～10月の期間、学生ボランティアさんを迎えゆうらいふの介護DXに向けた調査・分析を共に行います。学生の視点で現場を見て利用者・職員の話聞いて介護に活かせるデジタル技術や、データを活用したシステムなどのアイデアを模索します。今回多くの応募をいただき募集を締め切りましたが、次回へつなげる活動をめざします！

専門職によるコラムコーナー プロフェッショナル リレーコラム

Vol.24

介護職員

いのうえ ゆいな
井上 結依菜

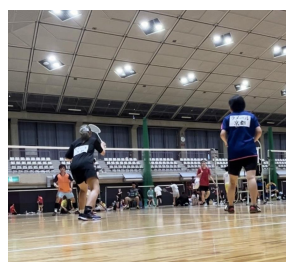


介護の仕事をした事がなかったのが毎日が勉強の日々ですが、入職し3年になります。未熟な私に利用者様が多くのことを教えてくださっています。資格取得にもチャレンジし介護福祉士取得に向け勉強中です。

最近は「憩い」でおやつ作りなどを担当し、皆さんに喜んでいただいています。得意な事が少しでも活かされていることが嬉しいです。

休日はバドミントンや大好きな『推し活』をしています。

『推し』は私に毎日たくさん笑顔を与えてくれますので、私も沢山の笑顔を作り出せる介護士をめざして頑張ります！



バトンを渡した人：直正真子さん（介護福祉士） 2024年4月号登場

新入職員のご紹介

●2024年4月以降に入職された方です



★田辺晶さん
(ゆうらいふ居宅介護支援事業所)



★櫻井ちひろさん
(ゆうらいふ居宅介護支援事業所)



★竹田礼子さん
(ぐるーぷほーむ花梨)



★増田勝子さん
(ゆうらいふヘルパーステーション)



★大西富美子さん
(ゆうらいふナースステーション事務)



★北垣和泉さん
(保育所すいれん)

木村佳奈実さん★
(グループホームすいれん)



井上恵子さん★
(ぐるーぷほーむ花梨)



吉田路子さん★
(リハビリサポートゆうらいふ)



和田和代さん★
(グループホームすいれん)



ゆうらいふ ●デイサービス ●総合事業 ●事務局
〒524-0214 守山市立田町1231-4 ☎077-585-4070

すいれん ●グループホーム ●デイサービス ●保育所
〒524-0001 守山市川田町1541-4 ☎077-584-2772

花 梨 ●小規模多機能型サービス ●グループホーム ●保育所
〒524-0214 守山市立田町4135-1 ☎077-599-0531

憩 い ●居宅介護支援事業所 ●小規模多機能サービス
●ナースステーション●ヘルパーステーション●定期巡回
〒524-0014 守山市石田町735-3 ☎077-584-2300

特定非営利活動法人ゆうらいふ
事務局
守山市立田町1231-4
TEL：077-585-4070



【Web】<https://www.youlife.ne.jp>
【メール】info@youlife.ne.jp

ゆうらいふ通信

2024年7月号



地元のお祭りに
間近で神輿を応援！
— 5月・花梨 —

トピックス

ゆうらいふエッセイ
好評更新中！

NPOゆうらいふ



- 新年度のごあいさつ
- 2024年度通常総会・特別講演・職員研究発表報告
- ゆうらいふトピックス
- リレーコラム「プロフェッショナル」
- お知らせ など

2024年度 通常総会・職員研究発表・特別講演を開催！

6月9日（日）、琵琶湖マリオートホテルにて通常総会を開催しました。2023年度事業報告・決算報告、2024年度事業計画・収支計画について審議が行われ、いずれも承認・可決されました。総会の後、職員研究発表、特別講演、懇親会を行いました。

2023年度実績および2024年度計画の主な内容

「らいふステーション憩い」を開設してから1年、徐々に利用者さんが増え、計画を上回る実績となりました。法人全体の利用者数は延べ82,396名（対前年度8,115名増加）でした。2024年度は、①訪問部の拡充 ②花梨保育所の定員増と新築移転 ③外国人材育成・確保事業 ④仕事の見える化とサービスの充実 ⑤研修に取り組みます。

役員の選任について

●退任 理事 木村 穂 ●就任 理事 井口 政則

ゆうらいふの運営にご協力いただきありがとうございます。

特別講演「悪人成佛」～悪人こそ救われる～

講師：佐々木 光澄 氏 延暦寺一山 五智院 住職

妙法蓮華経の「蓮華の三徳」と親鸞聖人の「悪人正機」の思想についてお話いただきました。「悪人成佛」のお話しでは、死刑囚・中村寛（島秋人）の歌を通し、罪深い人間が仏法によって救済されることを力強く示された点は印象的でした。自らの罪深さを自覚することこそが真の救いへの第一歩であると。人は誰も許すことの難しさを感じるがあるが、許しあう世の中を目指し努力することがいかに大切であるかを強調されました。また「人間は生きているだけで罪を作っている」との考えは、感謝の気持ちを持って生きることの大切さを示しているように感じました。

今回の講演会は、人間の罪深さと救済、そして許しの大切さを改めて考えさせられる貴重な機会となりました。ありがとうございました。

職員研究発表会

- ゆうらいふ賞 リハビリサポートゆうらいふ 小西 沙希
自立支援～役割づくり、生きがいづくりに向けての取り組み～
- 優秀賞 ゆうらいふ居宅介護支援事業所 深田 知洋江
グリーンケアから学ぶ地域包括ケア～アドバンス・ケア・プランニングの活用～
- ステップアップ賞 保育所すいれん 川原 彩那
絵本をテーマに進める保育～育てられる5つのこと～
- ステップアップ賞 ゆうらいふナースステーション 渡邊 実郁
訪問看護におけるACPアドバンス・ケア・プランニングの取り組み方
- ステップアップ賞 小規模多機能/ぐるーぷほーむ花梨 剣熊 恵亮
介護の生産性向上に向けた取り組み
内部選考会はさらに9つの発表があり能力を高める機会となりました。

懇親会

司会は岡田祐里佳・直正真子が担当し、研究発表表彰式・永年勤続表彰などで盛り上がりました。会員様や普段お世話になっている方と親睦を深め楽しいひと時を過ごしました。最後は琵琶湖周航の歌で会を閉じました。



利用者の人生の終末期を支援するアドバンス・ケア・プランニング（ACP）の研修を開催【職員研修】



住み慣れた我が家・地域で「最期の時まで過ごしたい！」と願う方が増えています。ゆうらいふは設立当初より、その願いを叶えられるサービス提供を理念としています。今回の介護保険法改正で、医療・介護の連携を基に地域密着サービスが充実してきました。今年度は、全職員が本人・家族を主体とし、主治医・看護師・介護職が連携して「人生最後の時を見守り・支えられる体制を整える」ため、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）の理解を深め実践につなぐことを目的に職員研修を充実させてまいります。

【研修プログラム（全3回）】

- ①ACPの基礎研修
- ②ACPの実践に向けての研修
- ③グループワークによるACP事例検討



じゃがいも掘りに行きました

保育所かりん・すいれんの2歳児がじゃがいも掘りに行きました。「小さいおも」「大きいおも」と楽しみながら収穫しました。カタツムリやミズなどの生き物にも興味津々。楽しい体験になりました。



花梨・保育所 交流

保育所かりんの子どもたちが、お散歩カートを「お神輿」に見立てて花梨内を練り歩きました。定期的にご高齢の利用者様と交流を重ねている保育所かりんの子どもたち。はにかみながらも、目を合わせ笑顔で接する様子がとてもほほえましいです。利用者様も子どもたちの頭をなでたり、手をにぎったり、と愛情を注いでくださり、お互いにとって心安らぐひとときになりました。



すいれん・保育所 交流

すいれんでは、毎月、保育所すいれんと交流会を開催しています。この日の交流はボール運動。利用者様がいつも機能訓練に使っている大小のボールは子どもたちにとって魅力的な遊び道具。ボールの受け渡しをしながら、おしゃべりを始める子どもたちに優しい笑顔で答えてくださっていました。



自分時間と楽しいお茶タイム！

リハビリサポートゆうらいふの魅力は、思い思いの活動が楽しめること。一人でレコードを楽しめるスペースや、グランドゴルフの練習ができる芝生があります。活動のあとは、職員の手作り水無月でお茶会をしました。

